

石川島記念病院

看護部 石渡 容子、黒川 史織

功 績	近隣の中学校教職員向けAED研修の準備を主導し、かつ研修会でも分かりやすい説明を行ない、当院の医療水準の高さをアピールした功績
推 薦 者	看護部長 丸山 恭子
推 薦 理 由	看護師石渡と黒川の2名は、自身の経験を活かして今回のAED講習会に積極的に関与してくれました。地域に当院の存在をアピールする上で大きな働きであったと思いますので、理事長賞に推薦致します。

内 容

今年5月、隣接する中学校より、教職員40名程に対するAED講習会を開催して頂けないかと打診がありました。

重田院長は救命救急の経験もあり、講師をお引き受けいただけたので、AED講習会に使用する練習用AEDと心臓マッサージ練習用ダミーの調達が必要となりましたが、看護部の石渡と黒川は自ら出入りのある医療メーカーに貸出の有無を確認し、講習人数に応じた練習セットの調達を行ないました。

また事前に中学校に訪問して、保健の先生と打合せを行ない、研修実施場所や保健室にある救急用品の確認、想定されるAED使用場面をヒヤリングし、どのような研修内容にしたら先生方に役立つ講習会になるか、企画を立てました。

講習会当日は事前の準備を十分に行なったこともあり、円滑に進み、参加された先生も熱心に、楽しく研修に参加していただくことが出来ました。

お隣りとは言え、いままで交流はほとんどありませんでしたが、今回の研修会を通じて先生方に石川島記念病院の存在を知っていただけたとともに、保健の先生と重田院長、看護師とのコミュニケーションにより、双方の協力関係が今後も継続して行ければ、当院の地域における広報活動としては、とても大きい機会であったと思われます。

そのような当院の存在感をアピールする上で大きく貢献してくれた石渡看護師と黒川看護師2名を理事長賞候補として推薦させていただきたいと思います。